

《企業紹介》

同社はベトナムの証券会社である。個人や法人向けの証券仲介サービス、資産運用、投資銀行などの総合金融サービスを展開している。2025 年 1－3 月期のホーチミン市場での証券ブローカー業務シェアは 9.9%で 2 位となっており、ベトナムの大手証券会社の一角を占めている。また、法人顧客に欧米の大手商業銀行やベトナムの大手企業が多数あり、国内では高いブランド力を誇っている。なお、日本の大和証券グループが 15%余の株式を保有する筆頭株主となっている。

《2025 年 1－3 月期業績》

2025 年 1－3 月期の営業収入は前年同期比 6.8%増の 2.1 兆 VND（ベトナムドン）だった。資産関連収入が金融資産の再評価益の大幅な増加によって同 11.7%増の 1.1 兆 VND となって全体を牽引している。証券仲介業務関連収入は同 4.8%増の 9,592 億 VND だった。委託手数料収入が同 30.7%減の 3,117 億に落ち込んだが、顧客に対する貸付金収入が同 40.6%増の 6,280 億 VND と伸び、若干ながら増収を確保した。その他収入は同 275.4%増の 228 億 VND だった。

営業費用は同 3.1%増の 5,959 億 VND だった。資産関連収入に対応する費用が、金融資産売却損や金融資産再評価損の増加によって同 60.1%増の 3,117 億 VND と大幅に増加したが、証券仲介業務関連収入に対応する費用がサービス費用の減少によって同 26.6%減の 2,723 億 VND となり、営業費用の増加は低水準にとどまった。この結果、純営業収入は同 8.3%増の 1.5 兆 VND となった。2024 年 1－3 月期の同 27.2%増をピークとした減少傾向に歯止めが掛かり、過去 5 四半期で最高水準に達した。コスト削減によって収益性低下に歯止めがかかったが、証券市場の停滞感は依然として残っており、ベトナムの証券ビジネスの成長を感じられる状況ではないといえそうだ。

営業利益は同 12.9%増の 1.0 兆 VND だった。純営業収入の増加に加え、一般管理費の減少が金融費用の増加の一部を吸収したことが貢献した。税前利益は同 13.0%増の 1.0 兆 VND、税引後利益は同 12.6%増の 8,191 億 VND となった。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年1-3月期		2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入	1,972.8	32.5	2,307.0	37.3	1,974.8	1.7	2,221.3	8.5	2,106.3	6.8
資産関連収入	1,006.5	25.8	1,136.6	34.5	1,063.1	21.0	1,137.8	1.4	1,124.3	11.7
証券仲介業務関連収入	915.2	46.8	1,111.2	53.6	907.0	-9.9	924.2	8.8	959.2	4.8
その他	6.1	-90.8	59.2	-46.6	58.1	3.3	159.2	111.3	22.8	275.4
営業費用	577.8	47.1	850.5	83.8	635.8	-2.6	1,205.4	30.1	595.9	3.1
資産関連収入に対応する費用	194.7	163.3	432.3	992.6	277.2	59.3	702.2	64.6	311.7	60.1
証券仲介業務関連収入に対応する費用	371.0	37.9	377.5	11.8	314.0	-25.6	380.3	-4.6	272.3	-26.6
その他	12.1	-75.8	40.7	-52.3	44.6	-21.3	123.0	21.9	11.9	-1.7
純営業収入	1,395.0	27.2	1,456.5	19.7	1,338.9	3.9	1,015.8	-9.4	1,510.4	8.3
一般管理費	76.2	-0.5	64.6	-28.0	61.1	-24.6	92.7	-18.9	46.2	-39.4
金融費用(マイナスは収入)	365.9	-9.4	332.4	-21.1	345.0	5.4	367.0	1.1	448.5	22.6
営業利益	899.9	45.8	1,059.5	50.0	986.1	12.0	556.1	-13.6	1,015.7	12.9
税前利益	900.4	45.8	1,059.5	50.0	986.6	12.1	554.8	-13.9	1,017.5	13.0
株主帰属の税引後利益	727.3	44.5	848.5	50.7	794.5	11.7	427.7	-17.0	819.1	12.6

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買益及び評価益、サービスは委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルタント手数料が含まれる
注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸付費用が含まれるが、支払利息は含まれない
注3 2024年10-12月期の数値は単独ベースの速報値
出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 有効期限作成日より 180 日 News20250422
主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

サイゴン証券(SSI)



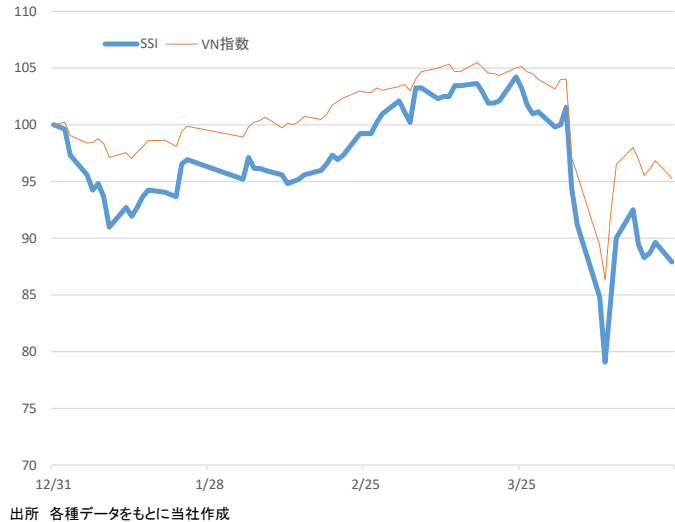
《株価の推移》

同社の株価と VN 指数を、2024 年 12 月末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価は小幅に VN 指数をアンダーパフォームする状況が続いている。4 月 21 日時点の 2024 年末比変動率は VN 指数の 5% 下落に対し、同社の株価は同 12% の下落となっている。また、4 月 21 日終値 22,900VND で計算した時価総額は 44.9 兆 VND で、これは 2024 年 12 月期実績の税引後利益 2.8 兆 VND の 16 倍となっている。

同社は 2025 年 12 月期について、営業収入を前期比 13.7% 増の 9 兆 6,950 億 VND、税引後利益を同 20.0% 増の 4 兆 2,520 億 VND としている。2025 年 1-3 月期の実績ベースで計算した進捗率は、営業収入が 22%、税引後利益が 24% となっている。営業収入は計画に対してやや遅れる厳しい環境だったが、税引後利益はほぼ計画通りに進捗しているようだ。

2025 年 9 月にはベトナム株式市場が、FTSE と MSCI の両指数での分類が「フロンティア市場」から「FTSE セカンダリー」や「新興国市場」へ格上げされる可能性があり、ベトナム資本市場での収益チャンスの拡大が見込めることから、海外の大手金融機関との競争に耐えうる資本力や情報力を整備できれば、大きな飛躍のチャンスになりうる。足元の収益動向だけでなく、どのような戦略でベトナム資本市場の変革に臨むのかといったことについても、注意深く見守る必要があるだろう。

図表2 株価推移



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250422

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。